

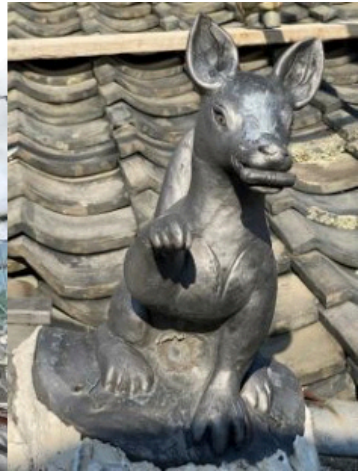
内子座楽屋特別企画



内子座の瓦に親しむ ワークショップ



内子座の瓦工事に取り組む職人からお話を聞いたあと、
瓦粘土でミニ鬼瓦や内子座きつねなどを作る体験を行います。
楽しみながら新たな内子座の発見をしてみませんか。



教えていただく方

○内子座の瓦に関するお話

(株)金岡左瓦工事

かなおか こうじ

金岡 浩司 さん

○瓦粘土を使った作品作り

かわら館

よしい さとし

吉井 敏 さん

日 時

2026年7月28日火曜日

13時30分から15時30分まで

対 象

小学生以上

(小学3年生以下は保護者の同伴が必要です。)

参加費

無料

定 員

20名(要事前申込、定員になり次第締切ります。)

会 場

内子自治センター多目的ホール

〒791-3301 喜多郡内子町内子3427

申 込

下記申し込み先にお電話いただくか、左のQRコードからお申し込みください。(7月15日(水)期限)

そ の 他

ワークショップの様子や作品は内子座楽屋の企画展やホームページなどで公開させていただく予定です。

申し込みフォーム



内子座の瓦に親しむワークショップ

内子座保存修理工事では屋根の葺き替えを行っており、屋根から約27,000枚の瓦が一枚ずつ降ろされ、一枚一枚打音検査したうえで、使用できるものは再び屋根に葺かれます。その大変な工事に取り組む瓦職人から内子座の瓦から見える歴史や、今回の工事への思いなどお話しいただきます。

後半は瓦粘土による作品作りを行います。小さな鬼瓦や内子座の紋章やきつねの型などを使って作品作りをすることができます。型で作った後に手を加えることにより個性的な作品にも仕上げることが可能です。型を使用せずに制作することも可能です。

制作後は、一旦お預かりして、瓦同様に焼き物にして出来上がります。参加された方の作品は内子座楽屋で展示した後にお返しする予定です。



内子座楽屋のご紹介

内子座楽屋は2011年3月に完成した建物で内子座での公演の際に出演者やスタッフの楽屋や稽古場所などで使用されてきました。しかし、内子座保存修理工事実施に伴い、内子座の歴史や取り組みを発信していくため、工事期間中は特別に内子座楽屋を公開しています。

内子座楽屋では、内子座の舞台を踏んだ方々が壁に残していったサインや、内子座文楽やうちこ狂言くらぶに関することなどを展示しています。また、定期的に企画展を行っており、今後は工事幕に包まれた保存修理工事の様子や、保存修理工事の内容を掘り下げた企画展を予定しております。

また、定期的にミニコンサートも開催しております。

ご家族連れ、お友達どうしなどぜひ内子座楽屋へお越しください。



【入館のご案内】

開館時間	午前9時～午後4時半
休館日	年末年始5日間 (12月29日～1月2日)
入館料	大人200円 小人100円 ※内子町民の方は無料
住所	喜多郡内子町内子2102
電話	0893-44-2840